

人権教育にかかわる年間指導計画

第4学年

【基本的な考え方】

○第4学年では、教師と児童の信頼関係や児童相互の好ましい人間関係をより深めるために、心のふれあう機会や場を増やし、協力し助け合う態度の育成が図れるような指導を展開する。



【年間指導計画作成のための方針】

- 教師と児童の信頼関係を深め、互いのよさを認め合うことを重視した指導をする。
- 授業において、児童が関わり合う学習活動を行うようにし、自ら考え互いに学び合うことの大切さを実感できる指導を展開する。
- 学校生活全般において、常に人権問題について学ぶことができるようにする。

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
学級経営	学級目標に人権教育のねらいを位置付ける。		言語環境の適正化を図る。			正しい言葉遣いの指導			人権の尊重、偏見・差別のない学級指導			
各教科	算数 見通しをもったり、筋道を立てて考えたりする数学的な考え方を育てる。 少人数コース選択を通して、自己評価能力を育てるとともに他者を思いやる心を育てる。											
	国語 「聞く・話すスキル」 伝え合う能力を伸ばす。コミュニケーション能力を育成する。											
	音楽 互いに演奏の良さを認め合う。											
	理科「生き物を調べよう」				体育「育ちゆく体とわたし」							
	体育 運動会に向けて		課題を見つけ、調べ、発表する									
総合	ブックトーク		障害者理解への取り組み					SDGsへの取り組み				
道徳科	(親切) 「心と心のあく手」		(公正公平) 「プロレスごっこ」		(勤労) 「かつこいいせなか」		(正直誠実) 「だまっていればわからない」	(友情) 「仲間だから」	(友情) 「絵はがきと切手」	(家族愛) 「ブラッドレーの「地球書」」	(生命尊重) 「おばあちゃんとの思い出」	(生命の尊さ) 「命」
特別活動	学級活動 「4年生になって」 児童会活動 1年生を迎える会					学級活動 「自分の目標を考える」					学級活動 「自分の目標を考える」 児童会活動 6年生を送る会	
学校行事等			運動会 (協力)		けむり体験教室		(思いやり、協力) 運動会 (協力)		音楽会	ユニセフ募金		
保護者・地域との連携	保護者会	<学校公開>人権教育について説明			保護者会	個人面談	学校公開					
											学校公開 保護者会	